

目次

I. 総括研究報告

食品媒介感染症被害実態の推計に基づく施策評価のための研究

窪田 邦宏 他

----- 1

II. 分担研究報告

1. 宮城県および全国における積極的食品由来感染症病原体サーベイランスならびに下痢症疾患の実態把握

窪田 邦宏 他

----- 19

2. ウイルス性食中毒を疑わせる事例の疫学調査データ等からの詳細な実態把握・手法等の研究

砂川 富正 他

----- 39

3. 広域に発生する主に細菌性疾患の疫学情報とゲノム情報の分析と監視に基づく疾病負荷軽減策の検討

八幡 裕一郎 他

----- 42

4. 環境検体モニタリングによるノロウイルス流行探知の試み

上間 匡 他

----- 47

5. 状態空間モデルと下水データを用いたノロウイルス総感染者推定に関する研究

上間 匡 他

----- 52

6. 食品由来感染症被害対策及びその効果評価の手法等の研究

熊谷 優子 他

----- 58

7. より現場で活用しやすく、また一般に理解が得られやすい指標の検討

小関成樹

----- 69